



みさき

45号

美咲町議会だより

主な内容

- 〈新企画〉どうなった??あの質問 — 17
- こんなことが決まりました — 2~3
- 10議員が町政を問う — 8~16
- 第5回議会報告会を開催します — 19

大きく育て美咲の子ども みらい 将来に向かって夢をつかめ

美咲町HPアドレス <http://www.town.misaki.okayama.jp/index.htm>

2016年8月10日発行

へ交付金を決定

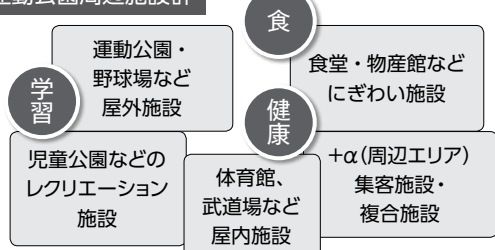
一般会計補正予算など17件の議案が上程されました。

町のシンボルの施設の調査

原田の総合運動公園周辺の活用策について
民間活力を導入した展開の実現性を調査する。
〔先導的官民連携支援費1,200万円〕

検討内容／事業計画に係る図表

運動公園周辺施設群



ぶどう集出荷施設新設への補助

JAつやまが建設する施設への国からの
補助金と町の負担金。
〔強い農業づくり交付金7,290万円(国)〕
〔農業振興施設費2,790万円(町)〕



江与味の土砂崩れを復旧

江与味地内集会所裏地で発生した林地土
砂災害を緊急に復旧させる。
〔林地災害防止費600万円〕



旭総合支所の耐震を調査

耐震強度不足が懸念される旭総合支所庁舎
の耐震診断調査を実施する。
〔旭総合支所管理費367万円〕



補正予算

◎一般会計補正予算

歳入歳出の総額に
2,057万円を増額
する。

【主な歳入】

☆国庫支出金

△2,226万円

☆県支出金 858万円

☆繰越金 1,182万円

☆町債 1,260万円

【主な歳出】

★民間活力導入調査費

1,210万円

★老人福祉施設費

900万円

★ぶどう出荷施設交付金

7,290万円

★ぶどう出荷施設負担金

2,790万円

★道路新設改良費

△1億3,441万円

◎特別会計補正予算

【柵原公共下水道事業】

★償還金

1,990万円

【柵原中央簡易水道事業】

★簡易水道管理費

1,900万円

6月議会

でこんなことが
決まりました

強い農業づくり

6月3日～14日まで定例議会が招集され

水力発電の可能性を調査

長原ダムの放流水を利用した水力発電が可能かどうかの調査のため概略設計を実施する。
〔水力発電導入推進費500万円〕



高齢者の介護予防を充実

高齢者の介護予防で実施される「通いの場」を充実させるため施設修繕などをする。
〔老人福祉施設費900万円〕



条例

職員の失職の例外を定める

〔職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部改正〕

地方公務員法の規定を運用する。

福祉巡回バス大井和線を廃止する

〔福祉巡回バスの設置及び管理運行に関する条例の一部改正〕
大井和線のバス路線を廃止し、
黄福タクシーの運行に変更する。

人事

教育委員の選任に同意

教育委員の選任が提案され、
全会一致で同意した。



美咲町南
西村 昌計氏
(再任)



美咲町藤田上
寒竹 美穂氏
(再任)

人事

固定資産評価員の選任に同意

固定資産評価員の選任が提案され、全会一致で同意した。



美咲町原田
遠藤 透氏
(新任)

人権擁護委員の選任に同意

人権擁護委員の選任が提案され、全会一致で同意した。



美咲町安井
山下 善教氏
(新任)



美咲町原田
池上 成子氏
(新任)



美咲町錦織
三松左千子氏
(新任)



美咲町安井
赤堀 幸彦氏
(再任)

委員会 の活動

総務常任委員会からの報告

総務常任委員会は、総務課、まちづくり課、情報交通課、税務課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／形井 圓 委員／延原正憲、江原耕司、三船勝之、貝阿彌幸善の6人で審議しています。

【情報交通課】 大井和線バスの廃止

問 大井和線診療所行きのバスを廃止するがその後の対応は。

答 黄福タクシーでの対応を考えている。地元利用者とも十分に協議をしていく。

【情報交通課】 津山・柵原線共同バス運行の増便

問 民間路線バスの利用促進策を検討すべきでは。

答 通学者増に伴い通学時の第1便を2台に増便して対応する計画である。津山市との負担金の問題もあるため今後、検討していきたい。



藤田上地内

農村型リゾート南和気荘を現地視察した。

南和気コミュニティ協議会が町の補助金により体育館にステージの新設を行う。

有効利用を期待する。

【総務課】 職員の分限に関する手続き

問 職員の失職の例外を定める改定であるがその判断はどのように決めるのか。

答 職員分限懲戒等審査会で審査を行う。

【まちづくり課】 町有土地の公売

問 公売予定地はどこか。

答 柵原地域エイコンパークの入口付近の遊休地を考えている。

【税務課】 振替用紙の改定

問 収納率向上の方策は。

答 納税者の利便性を考え、コンビニなどで取り扱える用紙に変更。（平成29年度から）

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民課、健康福祉課、こども課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長／松島 啓 副委員長／金谷高子 委員／林田 実、小林達夫、左居喜次の5人で審議しています。

【住民課】 旧のごみ袋は

問 旧のごみ袋は、6月末で使えなくなるが、周知徹底できているか。

答 告知放送などで知らせている。また、期限が過ぎても旧のごみ袋などは、1枚単位で新しいものと交換する。

【福祉事務所】 民生・児童委員

問 民生・児童委員の担当区域の区割りに基準はあるのか。

答 民生委員は市町村の場合、1人の担当区域が60から200世帯が望ましいとされている。

【こども課】 配偶者暴力(DV)

問 配偶者暴力(DV)の町内の現状は。

答 昨年度から現在まで5件が表面化しており、関係課の連携、研修会などで防止対策を行っている。



書副地内

補正予算で、雨漏り修繕を予定しているエイコン図書館を視察した。

今回は屋根の一部の防水処理と室内の天井部分の石こうボード等の修繕を行う。

【健康福祉課】 介護保険事業

問 介護保険事業は、第6期の初年度が終わり2年目に入ったが、状況は。

答 第5期に比べると、認定者が100人ほど減っているが、施設入所者は増えている。

【教育総務課】 防犯カメラ

問 美咲中央小学校の防犯カメラを購入からリースにしているが、他校の状況は。

答 中央中学校は、建設当時の備え付けである。他の小中学校は、全部リースだ。

【生涯学習課】 みさきっこ体育教室

問 みさきっこ体育教室の参加者は。

答 募集50人のところ、本年は29人増えて79人となったので、補正予算で講師1人分増員の予算をお願いした。

委員会 の活動

産業・建設常任委員会からの報告

産業・建設常任委員会は、上下水道課：産業建設観光課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長／下山和由 副委員長／岩野正則 委員／片山 剛、松田英二、岡田 壽の5人で審議しています。

【産業建設観光課】 ぶどう集出荷施設新設

問 JAつやまが建設する施設への負担金2,790万円は美咲町の負担率が高過ぎないか。

答 昨年の出荷実績等に基づいて津山市・鏡野町・久米南町・美咲町の4市町で4,200万円を負担するが、最終の負担率については現在調整中である。

【産業建設観光課】 予算繰越を減少させる工夫

問 27年度の予算が約2億円繰越された。

工事の早期発注をするなど予算繰越を減らす工夫が必要だ。

答 測量設計や工事の発注時期などを見直し、年度内完成に努めていく。



打穴中地内

ぶどう集出荷施設を視察した。

JAつやまが新設する「ぶどう集出荷施設」建設予定地を視察した。

農業者所得の向上に期待する。

【産業建設観光課】 ため池ハザードマップ

問 地域ため池総合整備事業費で計上している135万円は何の予算か。

答 「ため池ハザードマップ」の委託料が主なもの。関係する地域へ配布する予定。

【上下水道課】 水道管の本設と舗装工事

問 柵原中央簡易水道工事費1,900万円の詳細は。

答 久木地区の仮設水道管を本設にし、合わせて舗装工事を実施する。

【上下水道課】 空き家に対する水道の対応

問 民家が空き家になった場合、水道の配水は廃止しているのか。

答 廃止したら権利自体が消滅してしまうため休止の扱いにしている。休止ならいつでも再開は可能である。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、町長・教育長などに
町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質 問 内 容
8	小林 達夫	1. 過去の質問はどうなった 2. 町の TENT を「美咲の黄色」に変えて PR
9	下山 和由	1. 認知症支援チームの設置はできないか 2. 林業大学校の設置に向け運動を ◇ 職員減少で総合支所機能は低下しないのか
10	松田 英二	1. 下水道処理場ゼロ計画への方向性は
	岩野 正則	1. 消滅自治体対策と今後の方向性は

ページ	議員名	質 問 内 容
11	左居 喜次	1. 子どもの貧困対策さらに充実を 2. 「災害時業務継続計画」の策定は
12	山本 宏治	1. 美咲町表彰条例の活用は 2. 子どもたちの安全管理体制は
13	金谷 高子	1. 美咲町の取り組む教育方針は 2. 介護予防「 ^{かよ} 通いの場」に専門職の採用を

ページ	議員名	質 問 内 容
14	片山 剛	1. 空き家リフォームへの助成は 2. 柵原共同調理場の改修を ◇ 柵原地区の児童館移転の考えは
15	松島 啓	1. サテライトオフィスの誘致を 2. ICT 活用で町の活性化を
16	形井 圓	1. 加美小学校にスクールバスを 2. 農業振興の具体的方針を示せ ◇ 地産地消の状況は

議会だよりには、
2 問まで掲載しています。
掲載できなかった質問は
◇ で表示しています。

質問

過去の質問はどうなった

町政を問う

一般質問

小林達夫 議員

答弁

具体化に向けた活動を続ける



わたしたちの出番だね!!

問

① たまごまつりなどのイベントで全国から卵を使ったレシピを募集して優秀な作品を商品化してはどうか。

② 国道53号沿いには「鶏」に絡む店が多いため沿線に「チキンロード」などの名称をつけて、各市町と取り組み、PRや活性化に繋げる考えはないか。

答

定本町長

① 今年のたまごまつりでレシピを募集していく。

問

② 「チキンロード」は53号沿線の各市町でつくる「国道53号グレイドアップ委員会」で提案をしているところである。

答

定本町長

「国道53号グレイドアップ委員会」で提案していくように考えていたが、久米南町との取り組みについても考えたい。

質問

町のテントを「美咲の黄色」に変えてPR

答弁

更新時に検討していきたい

問

町内のイベントで使用するテントが老朽化しており、色についても統一性がない。

また、総合運動公園では旧町名のテントもある。テントの部分だけでも新調はできないか。

その際、美咲町の色・黄色で作成をしてはどうか。

他の市町村にはない色のテントなので「美咲町Ⅱ黄色、黄色Ⅱ美咲町」という町のPRに繋げることができるのではないか。

答

鈴鹿生涯学習課長
合併して10年以

問

上となるが、総合運動公園のテントには美咲町名のテントはなく新しく更新もしていない。骨組み、テント部分が傷んでいるものもあるため、使用中のテントの状態を確認して財政当局とも協議を行い年次的な更新などを考えていきたい。

色についても業者へ黄色いテントの有無を確認した上で検討をしていきたい。

答

定本町長

今後は、年に何張りかのテントを更新し、黄色があれば極力替えていきたい。



黄福色がイイネ

町政を問う

一般質問

下山和由 議員



認知症支援チームの 設置はできないか

質問

平成30年度設置に向け 努力する

答弁

答

村島地域包括支援センター長

対応を急ぐべきではないのか。

問

認知症の人を早期に見つけ適切な治療や介護を受けられるようにする「認知症支援チーム」の設置が各自治体で取り組まれている。



みんなで守ろう地域の絆

答

定本町長

認知症の症状のチェック、認知症の人のケアパスの作成が必要と思っている。今後は、認知症に対して積極的に取り組んでいきたい。

平成27年3月議会において介護保険条例の一部改正の中の附則において平成30年4月1日から明確に設置する議決を得ている。

昨年、地域包括支援センターの職員を認知症の地域推進委員の研修に派遣して認知症施策を進めている。

県内27市町村のうち未設置が美咲町を含め10市町村と聞く。国の推計では平成24年度までに全国で460万人の認知症者、さらに平成37年度までには700万人と見込まれている。

問

国内では森林の荒廃、農林業の活性化が問題になっている。

答弁

県レベルでの対応が必要

質問

林業大学校の設置に向け運動を

各自治体の人材育成、農林業の活性化に向けて国も県も林業大学校の設立に力を入れている。

答

矢木産業建設観光課長

本町としては国、県の動向を見ながら各種政策への取り組み、森林関係の政策推進を行っている。

答

定本町長

県レベルでの設置に向け、今までの状況や今後の方針を聞いて、それに基づいて行動していきたい。

答

木谷総務課長

現在、長野県、京都府など12の林業大学校がある。

各都道府県が設置に関わっており学校教育法による専修大学校あるいは県の条例による大学校、アカデミー養成機関といった形態を



わが町にも大学校を
(京都府立林業大学校)

質問

下水道処理場 ゼロ計画への方向性は

町政を問う

一般質問

松田英二 議員



答弁

広域連携を提案していきたい

【美咲町下水道処理場】

～処理場運営に係る年間維持管理費～（平成27年度）

飯岡処理場	1,532万円
吉岡処理場	2,288万円
柵原処理場	1,481万円
合 計	5,301万円

問

柵原地域の下水道は3カ所の処理場で汚水処理が行われているが、平成27年度の実績で年間の運営経費は約5,300万円。この管理費は年々増加し、いずれは町民の利用料金に直結してくることになる。

答

国宗柵原総合支所
産業建設課長

農業集落排水最適整備構想および公共下水道全体計画の中で、飯岡処理場と柵原処理場の統合を検討しており、今後対応を図っていく。

問

国土交通省の下水道光ファイバーを活用してみさきネットの幹線網を保護する考えはないか。

答

光嶋情報交通課長
信頼性の高いやり方だがクリアすべき課題も多い。先行事例を研究してみたい。

問

将来的な構想として美作市や赤磐市との広域で汚水処理を行い、町内の下水道処理場ゼロ計画を目指す考えは。

答

定本町長
これからの自治体は広域連携が重要である。

周辺市にはこちらから提案していきたい。

質問

消滅自治体対策と 今後の方向性は

町政を問う

一般質問

岩野正則 議員



答弁

住宅政策などを
積極的に進めていく

問

消滅自治体を回避するための対策と今後の方向性をどのように進めていくのか。

答

中央・旭地域への住宅団地整備を進め、空き家、空き店舗活用に向けた補助制度を考えていきたい。

答

矢木産業建設観光課長
農業への取り組み方として▽55歳以下が対象のトータルサポート事業▽45歳未満が対象の青年就農給付金事業▽39歳以下が対象の就業奨励金支給事業などを奨励していく。

問

観光地、観光資源としてまきばの館、三休公園、柵原ふれあい鉱



住んでよかった美咲町へ
（うたのしも団地）

答

鈴鹿生涯学習課長
町内の重要文化財や史跡については平成25年度に文化財マップを作製して、町内の公共施設、観光地、駅に配置して皆さんに見ていただけるようにしている。

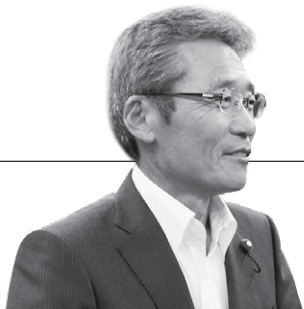
問

早急に取り組める施策はないか。
定本町長
空き家対策推進のためにスタッフを2人体制にし、空き家と定住に補助金制度を新設した。

町政を問う

一般質問

左居喜次 議員



子どもの貧困対策 さらに充実を

質問

保育料の段階的引き下げを 検討をする

答弁



愛する子どものために

問

子どもの貧困については、極めて深刻な状態にあり、さまざまな問題の要因にもなっている。

子どもや家庭が抱える困難を取り除くのが、政治の責任と考える。

答

柴原教育長

小・中学校では日頃から子どもたちの身なり、持ち物、入金状況の様子に気を配っており、個々の児童、生徒の課題把握に努めている。

答

稲谷こども課長

経済状況が苦しい児童、生徒については、他の児童、生徒と同じような教育活動ができるように教材、教具の貸し出し、また教職員間で情報を共有し、課題解決に向けて組織的に取り組むようにしている。

答

定本町長

我々も貧困に対して敏感に取り組んでいる。保育料を段階的に下げていくよう、今年度いっぱいをかけて検討する。

質問

「災害時業務継続計画」の策定は

答弁

県の指導を仰ぎながら 策定の準備を進める

問

「災害時業務継続計画」は行政が被災し、資源制約下であつても災害対応などの業務を適切に行うためのものであり、消防庁から早期の策定を要請されていると思うが、策定計画は。

答

木谷総務課長

岡山県国土強靱化計画では平成32年までに策定することとされている。

答

木谷総務課長

現状の被災者に対する備蓄について、本町はかなり弱い

気、水、食料等の確保」ところがある。

とあるが、長期間孤立の可能性もある。

住民を含めた被災時の備蓄について、どのように考えているか。

県下での災害時相互応援協定においても、本町からどれだけのものが持つていけるか考えると、これから備蓄についても、考えていく必要がある。



業務継続が重要

質問 美咲町表彰条例の活用は

町政を問う

一般質問

山本宏治 議員

答弁 文化面での表彰の判断基準を検討する



活躍する人たちにもっと光を

問 本町には色々な分野で活躍されている人がいる。

スポーツ関係では全国大会などの出場に激励金が送られているが、文化面で活躍されている人にも励みになるように表彰規程などを活用できないか。

答 鈴木生涯学習課長

昨年のスポーツ激励金は2団体と個人20人へ合計金額56万円となっている。

スポーツ大会の激励金はスポーツ振興基金条例を適用している。文化面での激励などは事務取扱要綱があり、今後十分に検討し広報

誌などでPRをしたい。

答 柴原教育長

明るく生きがいをもって生活するためにスポーツや文化活動の振興に力を入れている。

しかし、文化面での報奨などは判断基準が難しく現在のところ自己推薦・他者推薦などに頼っている状況のため文化面での励みになるように表彰のあり方を考慮したい。

答 定本町長

以前から検討をしているが、十分に精査しながら取り組みたい。

質問 子どもたちの安全管理体制は

答弁 情報を共有し安全確保に努める

問

旭地域の放課後子ども教室・寺子屋あさひで不審な大人が子どもたちに食事の提供をしてあげると声をかけ町民センターへ誘い込んだが、責任者が注意し退去を命じた事案が発生した。

この時の状況は把握しているか。

また警察、まちづくり課の危機管理専門員、地域の見守り隊と連絡を密にして子どもたちの安全管理の体制作りはできているのか。

答 難波旭総合支所長

責任者からの連絡を受け、住民福祉課内で協議を行い十分に

問

把握して他の施設も併せて見回りなどを行っている。

それぞれの状況、様子を確認しながら今後も事案に応じた対応をしていきたい。

答 畑尾まちづくり課長

危機管理専門員と、もっと連携がとれるように、お互い情報提供をしていきたい。

答 柴原教育長

安全確保に関わる対応の見直しを行い、より敏速に確実に実行できるように学校、地域、PTA、警察、みまわり隊などに情報提供を十分していきたい。



安全安心 地域を見守りたい

町政を問う

一般質問

金谷高子 議員



美咲町の取り組む 教育方針は

質問

人づくりを目指した施策を推進

答弁

問 倉敷市で先進7カ国（G7）教育大臣会合が開催された。世界の子どもから困難を取り除く手段としてあらためて教育に光を当て教育の力を各国が再確認した。教育大臣会合の成果として発表された「倉敷宣言」を本町の教育に取り入れる考えは。また、教育長が考える今後の教育方針とは。

答

柴原教育長
教育改革を推進

していく決意が倉敷宣言という形で発表された。



今日も元気に「おはようございます」
（柵原中学生）

問

倉敷市で先進7カ国（G7）教育大臣会合が開催された。

主に3つのことが強調されている。

① 激変する世界情勢の中でどう関わるか。

② 社会から排除されることのない世の中で教育が果たす役割。

③ 課題を抱える国同士が互いに教育改革を進めていく必要性。

本町としては健康で活力に満ちた地域社会の形成につながる環境づくり、学び、つながり、夢を育む美咲の人づくりの基本目標を目指して教育施策を推進していきたい。

質問

介護予防「^{かよ}通いの場」に 専門職の採用を

答弁

リハビリ連絡協議会の 事業を利用する

問

平成28年4月から「通いの場」が3地域で始まった。

八神・塚角・錦織北、西川の各地区でモデル事業を開始した。

津山市は作業療法士の職員が介護予防として「通いの場」で成果を出している。

本町も本気で介護予防を進めていくのであれば専門職が必要と思うが考えは。

併せてコーディネーターの育成は。

答 村島地域包括支援センター長

岡山県がリハビリテーションの専門職3団体の連絡協議会に次のことを委託している。

① 地域リハビリター

シヨンのリーダー育成。今後「通いの場」でも指導してもらえようという考えに力するリハビリ職の研修。③ 市町村事業に対するリハビリ職の広域派遣調整。本町も昨年からの事業を利用している。



健康寿命を延ばしましょう

シヨンのリーダー育成。今後「通いの場」でも指導してもらえようという考えに力するリハビリ職の研修。③ 市町村事業に対するリハビリ職の広域派遣調整。本町も昨年からの事業を利用している。

質問

空き家リフォームへの 助成は

町政を問う

一般質問

片山 剛 議員

答弁

助成の対象者について検討中



改修の助成金は？

問 岡山の地下断層地図が新聞に掲載されている内容を利

答 移住者が古い空き家へ移住した場合、改修・リフォーム代金への助成金の考えはあるのか。

答 他市の町村においては、さまざまな施策を行っているので本町でも検討をしている。空き家への移住者に対してだけなのか、Uターンの人に対しても助成の措置が必要なのか現在検討中。

答 できる限り移住、定住がしやすいような施策を考えていきたい。

問 岡山県自体が安全、災害に強いという状況の話をしていたらと考えている。

答 定本町長 考え方を柔軟にしていける必要がある。Uターン、Iターンの人も含めて検討したい。

答 岡山県は気候が温暖で加えて災害が少ない。

答 また、交通の要衝であるということでも全国でも上位の人気を誇っている。

答 岡山県は気候が温暖で加えて災害が少ない。

質問

柵原共同調理場の改修を

答弁

必要な修繕を随時実施していく

問 ①柵原学校給食共同調理場の今後の改修などの予定は。②入口ドアの隙間の改修は。③材料の検収場所は必要ではないのか。④調理場床の改修は。⑤天井の雨漏り改修は。

答 石戸教育総務課長 ①本年度は汚染や感染を防止するため、夏休みに調理員が使用する和式トイレを洋式トイレに改修する予定。

施設の大規模な改修については、柵原地域学校建設検討委員会の中で施設の運営方向が

決定され、その中で調理場の話も出てくると思っています。

②一回修繕を行っているが完全な修繕になっていないのが今の現状である。

③栄養士も含めて話し合いをしたが、優先順位として他の修繕を先にやっていくので今のところ予定はしていない。

④業者に対して最低限必要な部分の見積りを依頼している。

⑤これまでに何回も修繕を行っている。当面は必要な修繕を随時対応していくことで承願したい。



待たれる改善策（柵原共同調理場）

町政を問う

一般質問

松島 啓 議員



サテライトオフィスの誘致を

質問

平成31年度までに
10件誘致したい

答弁

問

みさきネットの利用開始から10年目を迎え、機器の更新に多額の経費が必要である。

今後の施設運営など、どのように方向性を検討するのか。

徳島県では、光ファイバー網を活用し、空き家や遊休施設に、IT起業などを誘致するサテライトオフィスプロジェクトを立ち上げ、地域再生の新たな戦略として展開をしている。

特に徳島県神山町での取り組みは、全国的にも注目されている。

県の誘致事業補助金制度に町として、取り組むべきではないか。

答

光嶋情報交通課長
みさきネットの

今後は、大手の通信会社、ケーブルテレビ会社と協議を進めながら、先を見据えて考えたい。

問



専門職での運営は

答

畑尾まちづくり課長
総合戦略の中で、

サテライトオフィスを平成31年度中に10件誘致する計画である。

県のオフィス誘致アドバイザーと情報共有をして達成したい。

問

みさきネットの運営を、近隣自治体との広域連携で行えないか。

また、専門職の登用を考えては。

答

定本町長
広域連携は、機

種の違いで現在は難しい。

専門職は、地域おこし協力隊などの登用も考えられる。

質問

ICTの活用で町の活性化を

答弁

授業での有効活用を検討している

問

総務省は、『ICT街づくり推進事業』として、地域の提案によるモデル事業を構築し、全国に広げている。

本町は農業、林業、医療などの分野でICT（情報通信技術）を活用した取り組みを考えているか。

答

矢木産業建設観光課長
林業分野で森林組合

とともに総務省のシステムを活用している。

答

桑元健康福祉課長
医療分野では、

県が医療連携ネットワークの構築に取り組んでいる。

本町も、県北を中心にした医療連携に、活

問

学校教育においてICT活用は。また、教職員の校務支援ソフトは取り入れられないか。

答

柴原教育長
学校の要望に応じて、ICT環境の整備をしている。

校務支援ソフトは、出席簿、通知表などに便利である。必要になれば検討したい。



新しい時代をみつめて

質問

加美小学校に スクールバスを

町政を問う

一般質問

形井 圓 議員

答弁

地元からの要望は聞いていない



スクールバスがあったらな

問

美咲町内には8校の小中学校があるが、加美小学校だけスクールバスが運行されていない。

子どもたちの安全、保護者の負担軽減のためにも、スクールバスの新規運行を強く求めている地域の要望を叶えるべきである。

答

矢木産業建設観光課長

指摘されている箇所は、改良に伴う用地も地権者の協力を頂き次

答

石戸教育総務課長

スクールバスの運行状況は、美咲中央小学校が66人、旭小学校が68人、柵原西小学校が133人、柵原東小学校が53人の利用となっている。

答

定本町長

中央町時代にも加美小学校からの要望が出ていなかった。今後検証していきたい。

質問

農業振興の 具体的方針を示せ

答弁

各種交付金への加入を推進する

問

美咲町の農業を今後どのように守っていくのか。

①農地中間管理事業のパンフレットによると農地の貸し借りは簡単にできるように思われるが活用はできているのか。

②高齢化・過疎化が進む中で農地をどのように守っていくのか具体的な方針を示せ。

③シルバー人材センター、農業公社拡大などの積極的な活用ができないか。

答

矢木産業建設観光課長

①農地中間管理事業、多面的機能支払制度な

どについては、代表者会議、町ホームページで説明している。

これらの制度の加入推進をして農地を保全していきたい。

②地域の担い手育成、集落営農組織の立ち上げなどで各種交付金制度への加入を推進し農地を守っていきたい。

③農地は個人のものであるため、中山間地域直接支払制度などへ加入の場合はシルバー人材センターへの作業依頼ができる。

農業公社の拡大については、動ける体制づくりが必要である。

岡山県農地中間管理機構
(公益財団法人岡山県農林漁業担い手育成財団)

農地を「貸したい方」「借りたい方」
大募集！

岡山県から農地中間管理機構の指定を受けた「公財」岡山県農林漁業担い手育成財団では、経営規模を縮小したり、リタイアするなど農地を貸したい方から農地を借り入れ、地域の担い手農家の方などに貸付けを行います。

農地を貸したい方
機構に農地を貸したい方は、市町村役場の農業担当窓口にお問い合わせください。(市町村役場で随時受付) 機構を通じて担い手農家に農地を貸付けた方には、機構集積協力金の交付が受けられるメリットもあります。
※交付を受けるには一定の条件があります。(裏面をご覧ください。)

農地を借りたい方
① 機構から農地を借り受けるためには、機構の借受希望者の募集に応募する必要があります。
② 毎年度2～3回程度、募集する予定です。(5月頃～)

もっと農地を活用しよう

どうなった?? あの質問

一般質問 追跡調査その1

議員から町執行部への一般質問で町の何が変わったのか。
25年度の質問からの追跡調査を報告します。

質問 子ども議会の開催

美咲町の将来を背負っていく子どもたちの意見を聞く子ども議会の開催を。

答弁

今から子ども議会のような場を設定することは大変有意義である。
前向きに考えていきたい。

その後

合併10周年記念事業で平成27年12月に子ども議会を開催した。
各中学校から16名の議員が選出され活発な質問が行われた。



質問 黄福タクシー

地理的条件や高齢化などで買い物、通院に困っている人への移動手段の整備が必要ではないか。

答弁

行政が無料でバスを運行すると民間業者の圧迫につながる。
タクシーを乗り合いで利用する移動手段も視野に入れ、検討する。

その後

町内なら片道1,000円までの負担で利用ができる「黄福タクシー」が平成25年10月から旭地域で試行、平成26年4月からは全町で利用できるようになった。

質問 新城口踏切拡幅の進展は

これまでJR津山線新城口踏切の拡幅についてJR西日本や県に要望を続けているが進展はあったのか。



答弁

県からはJRと協議しながら事業を進めたいとの回答をもらった。

その後

平成27年度から踏切工事が始まり平成28年7月7日に開通した。
片側交互通行の状態が解消され、安全に通行できるようになった。

目指せ！全国コンクール上位入賞

議会広報視察研修の報告

◆全国コンクール8位の実績（大月町）

議会広報編集特別委員会は、広報編集の研修を行うため7月12日に高知県大月町議会を視察した。大月町は、高知県の西端に位置し、人口5,400人、年間予算46億円の町で主な産業は農業と漁業である。大月町議会だよりは、平成27年度全国町村議会広報コンクールにおいて、250を超える議会広報の中から第8位となる優良賞に入選した実績を誇る。

◆編集ソフトとプロジェクターの活用

大月町議会だよりは、編集ソフトを用いて大まかな誌面を作成し、それをプロジェクターに投影して、委員全員で画面を見ながら議論を重ね、最終的な誌面に仕上げていくという編集態勢を整えている。

専門機器を導入した会議を実行することで、時間の短縮も含めた編集作業がよりスムーズに行える利点は大いに参考となった。

◆視察を終えて

大月町議会だよりは、読者の興味を引き付ける写真、住民参加のページ、大胆とも言える活字の活用など誌面の企画力が高い評価を受けたものだが、全国レベルで評価を受けた議会だよりは、各議員のレベルが高く、議会全体の強い熱意が感じられ学ぶべきところが多い研修となった。



～北は北海道・南は九州 全国の議会視察が美咲町へ～

美咲町議会だより「みさき」の編集方法を研修するため、全国各地の議会から視察団が相次いで来町されました。

天の橋立から棚田の町へ

5月19日 京都府宮津市議会情報化委員会から8人が来町。



吉野ヶ里遺跡から月の輪古墳へ

7月22日 佐賀県神埼市議会広報編集特別委員会から8人が来町。



JR室蘭本線からJR津山線へ

7月25日 北海道伊達市議会広報常任委員会から9人が来町。



～みんなで考えよう美咲町の未来～

日 時			場 所
平成28年 8月23日(火)	昼の部	午後1時30分～3時30分	〈中央会場〉 ●美咲町林業センター
	夜の部	午後7時～9時	
平成28年 8月24日(水)	昼の部	午後1時30分～3時30分	〈旭会場〉 ●旭町民センター
	夜の部	午後7時～9時	
平成28年 8月25日(木)	昼の部	午後1時30分～3時30分	〈柵原会場〉 ●柵原総合文化センター
	夜の部	午後7時～9時	

※3日間、各地域の会場で開催します。

どなたでも、ご都合の良い会場へお誘い合わせの上お気軽にご参加ください。

第5回
美咲町議会報告会および
意見交換会を開催します。
《開かれた議会をめざして》

職場体験学習で『美咲町議会』へ行ってきました!!

中央中学校の2年生3人が、職場体験学習の中で
6月7日に議会委員会に出席しました。初めての体験の感想文です。



話を聞いていても自分には少し難しく分からないことだらけでした。でも、皆さんは当たり前のように話し合っていたのですごいなと思いました。町などのお金で話し合ったりするのも、とても大変そうだなと思いました。

村上 翼

とても難しい話でした。でも、美咲町をよりよい町にするために議員の人や役場の人々が真剣に意見を述べていました。もっと、たくさんの方が、この議会を見て自分たちが今できることを考えてほしいです。

植木 実果子

正直に言ってまったく理解できなかったです。ただ、少し考えてみると議員の人たちは真剣に町のことを考えて議会を行っている、とはっきり分かりました。

芦谷 透和



町民の皆さんこんにちは

サークル紹介 第25回

笑顔でハワイアン



●いつ頃から活動していますか●

サークル結成5年目を迎えます。

●どんな活動をしていますか●

月2回、第1・3火曜日の午前中、飯岡老人憩いの家（飯岡小学校跡）で練習をしています。老人施設や、地域のお祭りなど気軽に声を掛けてもらえば、踊りに行っています。

●メンバー構成は●

現在20人、入会金、月謝は無料で誰でもどこの地域の人でも参加自由です。メンバーの中で「フラ」の経験のある人が指導してくれます。

●活動を始めたきっかけは●

地域のサロン活動(いきいきサロン)を楽しく、元気のあるものにするにはと悩んでいたときに会った「なのはなファミリー」の若い女性の踊りと笑顔に魅せられて、すぐにボランティア仲間に呼びかけました。

フラ・ハイビスカス

●楽しいことは何ですか●

華やかな衣装をつけるともう「フラ」の世界です。リズムに合わせて、うまく踊れたときは最高、そして観客の笑顔と拍手にふれたときは幸せいっぱいです。2週に1度の仲間との出会いとにぎやかにおしゃべりすることも生きがいです。

●これからの活動は●

お声かけがあれば、いつでも笑顔いっぱい踊ります。健康で若々しく長く続けることをモットーに上達目指して頑張ります。

●議会に一言お願いします●

私たちはフラダンスで笑顔を届けています。議会の皆さまも自覚と品格をもって議会運営をお願いします。

いつまでも地域を明るくする

活動を続けてください。

編集 後記

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、初めて行われた国政選挙、皆さん納得のいく結果となったでしょうか。

初めて投票された人も、今回の結果にかかわらず、自らの意志を持ち、今後も選挙に参加してください。

さて、梅雨が明け、中国地区ではインターハイ、また高校野球ファンにはたまらない夏の甲子園、そして、リオオリンピックが始まりました。

自らの肉体の限界と、チームワーク、記録に挑戦する彼らに感動し、声援を送る毎日です。

議会だよりも、スポーツ同様に、町民の皆さんに感心を持っていただけるように、編集にあたりております。

今後とも、いろいろとご意見をいただければ幸いです。

(左居記)

議会広報編集特別委員会

委員長 金谷 高子

副委員長 左居 喜次

片山 剛

延原 正憲

松田 英二

江原 耕司